

3. 新潟到着後にすぐのこと ～新潟大学で必要な手続き～

3-1. 学務係で在留カードとパスポートの確認を受ける(住所の届出後)

- 区役所で住所の届出をすると、在留カードの裏に住所が記載される。

住居地記載欄

届出年月日	住居地	記載者印
2019年4月1日	東京都港区港南5丁目5番30号	東京都港区長

見本

資格外活動許可欄

許可: 原則週 28 時間以内・風俗営業等の従事を除く

在留期間更新等許可申請欄

在留資格変更許可申請中

ここに住所が記載される。

- 在留カードとパスポートを所属学部・研究科の学務係へ持参し、確認を受ける。

3-2. 学研災・学研賠への加入

- 新潟大学の学生は、原則、両方への加入が必須。

保険名称	補償内容	対象
「学研災」(学生教育研究災害傷害保険)	自身のけが	教育研究活動中
「学研賠」(学研災付帯賠償責任保険)	他人に対する損害賠償責任	教育研究活動中

教育研究活動以外の時間については補償されない。

- 加入するための具体的な方法:「留学生のためのガイドブック」参照

3-3. インバウンド付帯学総への加入

- 留学生にとって心強い、インバウンド付帯学総(外国人留学生向け学研災付帯学生生活総合保険)

- メリット

- ✓ 学生自身の病気やケガ、インターンシップ中や自転車運転中の高額賠償事故などを、24時間、365日幅広く補償する。

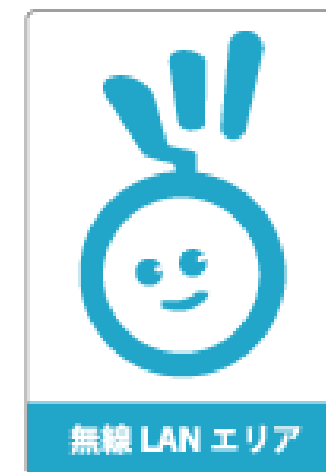
新潟県では自転車保険の加入が義務。

- ✓ 入院し、保護者が駆けつけた場合の救援用費用も補償。
- 補償の詳しい内容や申し込み: 所属学部・研究科の学務係へ問い合わせること。

3-4. 学内無線LANシステムへの接続

- 接続前に、ウイルス対策ソフトをインストールする。
情報基盤センター [ウイルス対策ソフトウェア製品サービス\(学内限定\)](#)
- 接続手順
情報基盤センター [無線LANシステムの利用 接続方法\(学内限定\)](#)
- ステッカーがある場所で利用できる。
- ルールを守って、安全に、快適に使用する。
情報基盤センター [留学生向けセキュリティ講習会\(学内限定\)](#)

● 詳しい設定方法:「留学生のためのガイドブック」参照



3-5. 新潟大学Gmailの転送設定

- 大学からの情報を確認することは、学生自身の責任。
- メールアドレス*が与えられ、新潟大学Gmailを利用できる。

*メールアドレス:「(在籍番号)@mail.cc.niigata-u.ac.jp」

- 個人メールアドレスへ転送設定を行い、毎日確認する。

●手順:「留学生のためのガイドブック」参照

※入学日以降でないと、Gmailは利用できない。

※転送設定は、学内無線LANに接続しないと行えない。

3-6. 学外から学務情報システムにアクセスするための多要素認証

- 学外から学務情報システムにログインするためには、「Google Authenticator」(Google 認証)というアプリケーションを利用して認証する必要がある。
- 必ず事前にインストールをすること。
- インストール方法:「留学生のためのガイドブック」参照

3-7. ANPICへの登録

- 地震などの自然災害時に、安否確認を行うためのシステム。
- 災害発生後に安否確認の通知を受信するため、事前準備を行う。

(1) 初期登録

(2) アプリのダウンロード・通知先の設定

● 詳しい事前準備の方法:「留学生のためのガイドブック」参照

3-8. 銀行口座の開設

- 6ヶ月を超える留学予定者や奨学金を受給する留学生は、銀行口座を開設できる。

(1) 国費外国人留学生・学習奨励費を受け取る留学生

➡ **必ず、「ゆうちょ銀行」口座を開設。**

(2) それ以外の留学生

➡ **第四北越銀行での口座開設を推奨。**

ゆうちょ銀行は入国後6か月未満の留学生に関連する国内送金を「国際送金」として取り扱うことから、新潟大学からの振込などが適切に処理されない可能性があるため。

3-8. 銀行口座の開設

■ 新潟大学によるサポート(五十嵐キャンパスのみ)

(1) ゆうちょ銀行口座を開設する人向け

✓ 口座開設手続き会の開催

ゆうちょ銀行のスタッフがキャンパスへ来てくれる。困ったことがあれば、留学生アシスタントがサポート。

(2) 第四北越銀行口座を開設する人向け

✓ 口座開設手続き会の開催

✓ 事前の口座開設書類の記入会

記入上の注意点を一緒に確認したのち、その場で書類を記入する。
不明点があれば、「留学生アシスタント」に質問できる。

● サポートの詳細: 所属学部・研究科学務係からのお知らせを参照

3-8. 銀行口座の開設

■ 口座開設手続き会に参加できない場合

- (1) 事前に銀行へ電話をして、口座開設の予約を取る。
- (2) 第四北越銀行の場合：留学交流推進課で必要書類の受領・提出を行う。
- (3) 口座開設ための申請書類を作成する。
- (4) チューター等日本語のできる人と一緒に来店する。

●手順の詳細：「留学生のためのガイドブック」参照

3－8. 銀行口座の開設

■ 注意点

- ✓ 区役所で住所を届け出た後でないと、口座は開設できない。
- ✓ 奨学金受給者は、口座開設手続き会に必ず出席し、初回の振込に間に合うように口座を開設する。
通帳ができたなら、速やかに所属学部・研究科の学務係へ写しを提出する。
- ✓ 通帳やキャッシュカードが自宅に配達された際、不在の場合は「不在連絡票」がポストに投函される。配達については、用紙に記入されている郵便局へ問い合わせる。
日本郵政 不在連絡票の見方
- ✓ 使わなくなった口座を他人にあげたり、売ったりすることは犯罪。
帰国する時は必ず口座を解約する。
金融庁 日本でくらすための銀行口座や送金の使い方

3-9. スマートフォン

- 新潟大学生協が留学生を対象に、スマートフォン用SIMカード、Wi-Fiルーターのレンタルや端末の購入を案内。
新潟大学生生活協同組合 [新潟大学留学生のみなさまへ](#)
- 生協のサービスのメリット
 - (1) インターネットで申し込める
 - (2) コンビニエンスストアでの支払いが可能
 - (3) 解約時の違約金なし
- 生協以外のサービスを利用することもできる。
ただし、店舗に行かなければならない、申し込み手続きに通帳が必要など、手間がかかる場合があることに注意する。
- 電話番号を取得したら、速やかに所属学部・研究科の学務係に報告する。
学務情報システムにも登録する。

3ー10. 生活スタートアップ・チェックリスト

- 新潟到着後の生活をスムーズに開始できるよう, はじめにするべき様々な手続き等をチェックリストにしたもの。

新潟大学 [Orientation for International Students](#)